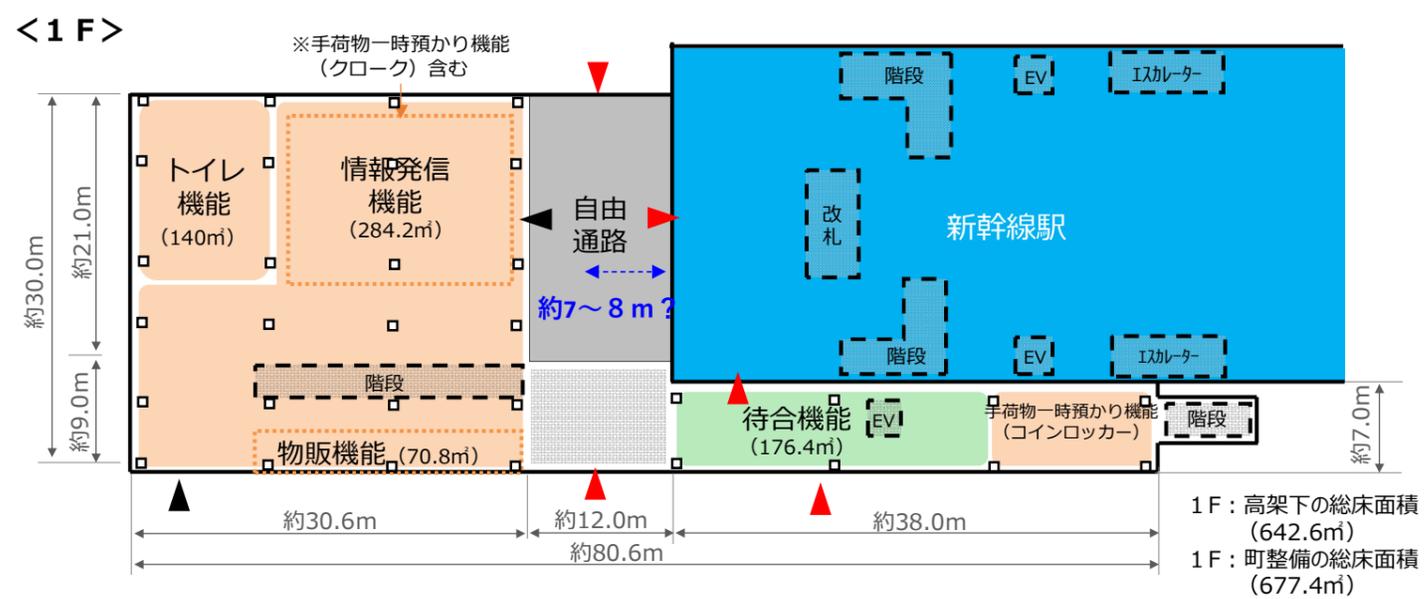


※要検討：駐輪場の位置

- ▲：動線上、整備の必要性が高い出入口
- ▲：利便性を高めるために必要な出入口



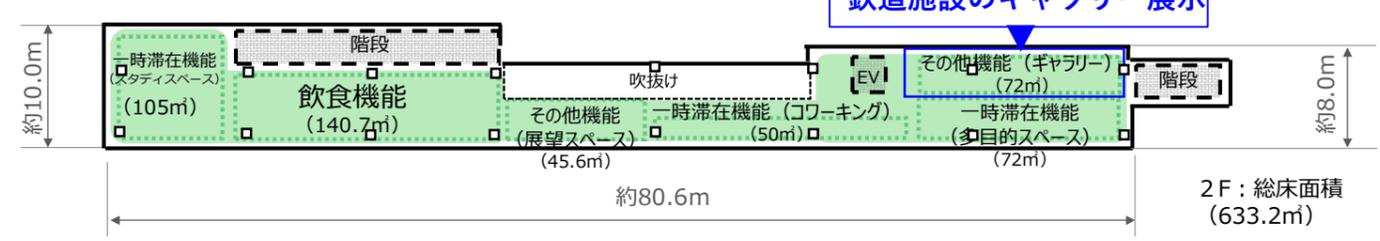
※駅の内部レイアウトは概略検討状況であり、今後関係者と協議調整していく予定 (昇降設備と改札向き以外は、未確定)

| 配置(案) | 導入機能 | 具体施設(案) | 参考資料 |
|--------------|------------|--|---|
| 都市施設 1 F 高架下 | 飲食機能 | ○テイクアウト (↑1Fで販売することが分かるよう、掲載場所を移動) ※地域の飲食店によるテイクアウト商品を販売する。 ※店舗を設けるのではなく、一時的に販売できるようなスペースを設ける。 | 飯山駅：軽食 (約50㎡) |
| | 休憩機能 | ○待合所 | - |
| | 情報発信機能 | ○観光案内所 (コンシェルジュの配置、ツアー客への対応) ※羊蹄山麓地域・岩宇地域を含めた広域観光情報やニセコ全山の情報を発信する。 ※情報発信機能は、他の機能と複合させる。(例：情報発信機能 + 物販機能) ○デジタルサイネージや広域マップ等による情報発信スペース ※情報発信は、時代のニーズに併せて柔軟に対応できるように検討する。 ※情報発信方法が、紙媒体から電子媒体となることが予想される為、紙媒体の情報発信スペースは小規模。 ※新幹線やバス等の交通情報を発信する。 ○行政機能 (機械で住民票等を発行する程度) | 飯山駅：観光交流センター (約120㎡) 飯山駅：アクティビティセンター (約150㎡) |
| | 物販機能 | ○売店 ※面積は小規模。羊蹄山麓地域でのお土産・特産品等の販売を検討する。 | - |
| | 手荷物一時預かり機能 | ○コインロッカー (JR側との機能分担の整理が必要) ※通常のロッカーの他、スキーも入る大型ロッカーも置く。 ○荷物の預かり (クローク) ⇒観光案内所に対応するイメージ ※駅から宿泊先までの手荷物運用システムを検討する。 ※通常の荷物 (キャリーケース等) の他、自転車の一時預かりも検討する。 | 越後湯沢駅：コインロッカー (約50㎡) |
| 高架下 | トイレ機能 | ○トイレ ※バリアフリートイレ、授乳室含む。 | - |

<屋上> ※積雪期以外で利用することを想定

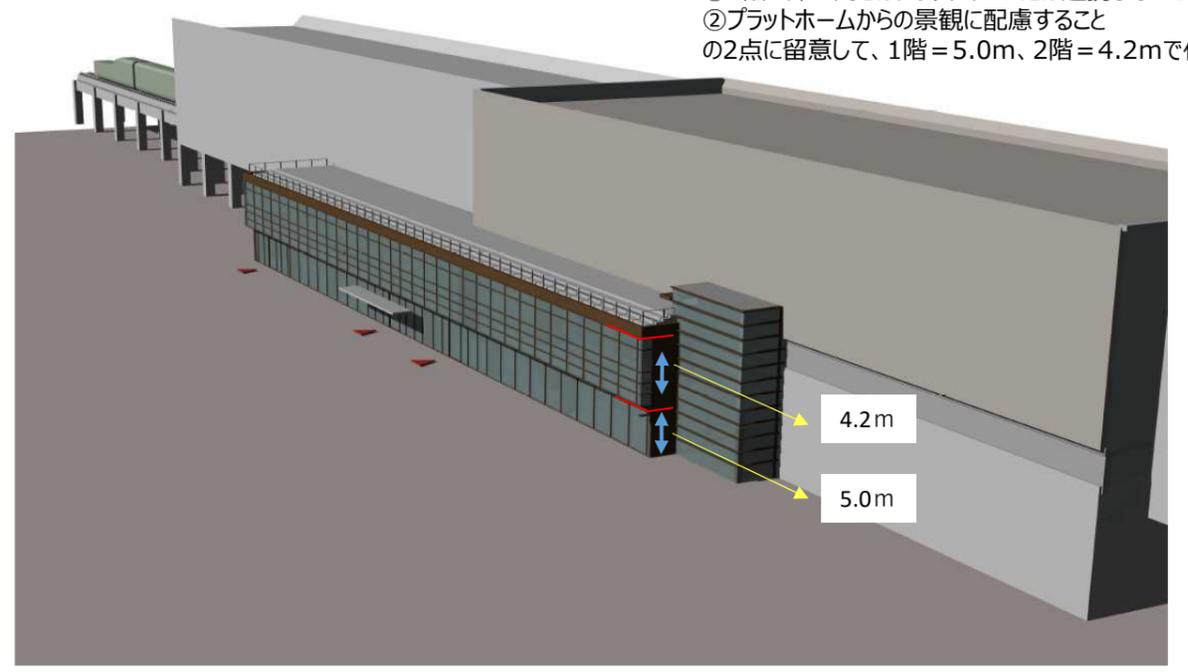


<2F> ※2Fにもトイレ機能の配置を検討



| | 配置(案) | 導入機能 | 具体施設(案) | 参考資料 |
|----------|--------------------|--------|---|---------------|
| たまり機能【静】 | 都市施設屋上 都市施設 2 F | その他機能 | ○展望スペース ○ギャラリー | - |
| | 都市施設 2 F | 休憩機能 | ○待合室 (JR側との機能分担の整理が必要) ※冬場でも寒くないよう考慮する。吹雪で移動できないときに滞留できるスペースを検討する。 ※待ち時間に子どもが遊べるようなスペースを検討する。 | - |
| | | 一時滞在機能 | ○スタディスペース (学生が勉強できるスペース) ○コワーキングスペース ○多目的スペース※イベント等で使用しないときは、一般開放する。 | - |
| | | 飲食機能 | ○カフェ・軽食 ※面積は小規模。アルコールを含めた軽食や郷土食の提供について検討する。 ※吹雪でも軽食が取れるような施設を検討する。 | 飯山駅：軽食 (約50㎡) |
| - | - | 全体 | ※荷物の多い外国人観光客が移動しやすいような動線を検討する。 | - |

【都市施設外観イメージ】



※階高については、
①2階の床の高さはプラットフォームとは連携しないこと
②プラットフォームからの景観に配慮すること
の2点に留意して、1階=5.0m、2階=4.2mで仮に設定している。

※新幹線駅舎及び都市施設はイメージとなります。